

# 「釧路・根室連携地域政策展開方針(H20～H24)」 に係る地域重点プロジェクトの推進状況の概要

## 地域のめざす姿

地域の人々が協力・連携しながら、  
地域資源を生かした新たな発展をめざす「釧路・根室」

### 「主な施策の展開方向」

- 安全・安心で良質な農水産物の供給と地域ブランドづくり
- 豊富な農水産資源などを生かした産業の集積の促進
- 豊かな自然環境の保全とその利活用の推進
- 知床や湿原など豊かな自然環境と地域の食材を生かした観光地づくり
- 北方領土の早期返還に向けた情報発信・交流の推進
- 安心で心豊かなまちづくりの推進
- 暮らしや産業を支える交通・情報ネットワークの形成

## 地域重点プロジェクトの推進状況

### ■消費者の信頼に支えられた食産業の振興

【推進エリア：釧路・根室連携地域】

【主な取組実績】							
<p>○農産物付加価値向上に係るセミナーを開催したほか、釧路ナチュラルチーズネットワークの設立や釧路ししゃもフェアなどの取組の実施（H20～H24）</p> <p>○和牛生産の産地化・ブランド化に向け、「根室管内和牛生産戦略会議」の立ち上げによる生産者組織への支援（H21～H23）</p> <p>○飼料の安定供給などを目的として、自給飼料の地域供給システムである阿寒TMRセンター（H20～）及び釧路TMRセンターが稼働（H22～）</p> <p>○ケガニ、シシャモなど、漁業者自らが行う資源管理への助言・指導のほか、スケトウダラ、サンマなどのTAC管理を実施（H20～H24）</p>							
【主な成果】							
<p>○「くしろ地域ブランドづくり事業」の実施により、管内8市町村で共通認識の醸成が図られ、管内が一丸となって地域ブランドづくりに進める体制が整備。</p> <p>○TMR・哺育育成センター等の地域支援システムの立ち上げによる経営労働力を補う支援体制の整備</p> <p>○環境保全型農業に取り組んでいる経営体数の増加（化学肥料低減 753戸（H17）→ 1,399戸（H22）、農薬低減の取組 399戸（H17）→1,050戸（H22））</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地場産品を活用した新ご当地グルメの開発。別海ジャンボホタテバーガー（別海町） 根室さんまロール寿し（根室市）</li> <li>・北のめぐみ愛食レストラン認定店の増加（H19：10店→H25：17店）</li> </ul>							
【今後の取組方向（主なもの）】（H25～）							
<p>①地域一丸となった首都圏等への域外プロモーション事業の実施</p> <p>②愛食運動をより一層広げていくため、企業や団体を登録し、その活動を情報発信する「北のめぐみ愛食応援団」の推進</p> <p>③トレーサビリティシステムの普及啓発や、農業生産工程管理手法（GAP）、HACCPの活用</p> <p>④巡回指導を実施し、家畜排せつ物の適正な管理や有効活動について指導・啓発を実施</p>							
<p>①②③⇒ H25からの地域重点プロジェクト：「消費者の信頼に支えられた食産業の振興プロジェクト」で推進</p>							
【地域で考える目標の状況】							
項目	H19 (基準年)	H20	H21	H22	H23	H24 (実績)	H24 (目標)
食品工業の付加価値率（工業統計）（%）	23.8	23.2	21.8	21.1	H24.5	20.2	27.0
クリーン農業に取り組む生産集団数（団体）	16	16	16	16	16	16	19

## ■ 森・湖・湿原などを巡る釧路・根室観光の推進と移住・定住の促進

【推進エリア：釧路・根室連携地域】

【主な取組実績】							
<p>○シーニックバイウェイルート運営行政連絡会議などと協力した情報発信及び取組支援（H20～H24）</p> <p>○道東地域観光戦略推進会議を通じ本州や札幌の旅行エージェントと地元の体験観光事業者との商談会を実施（H20～H21）</p> <p>○釧路空港国際化推進協議会による海外観光客の新たな市場開拓を行うためプロモーションや国際チャーター便の歓迎セレモニーなど受入体制の充実に向けた取組（H20～H24）</p> <p>○ねむろ地域の体験型観光の体験メニューの充実に向けて、有識者を招聘し、体験メニューの評価・助言を実施（H22～H23）</p>							
【主な成果】							
<p>○冷涼な気候を生かした長期滞在型観光の促進</p> <p>○釧路空港や釧路港での観光客受入のための取組を実施による観光客の満足度向上及び。チャーター便の誘致など</p> <p>○地域の特性・優位性を活かした体験型観光メニューの充実・強化（ホエールウォッチングなど）</p> <p>○ちょっと暮らし（体験移住）滞在日数の増加（釧路市 H20-513日→H23-4,855日、鶴居村 H20-71日→116日、中標津町 H20-1,235日→H23-1,615日、標津町 H20-265日→H23-727日）</p>							
【今後の取組方向（主なもの）】（H25～）							
<p>①シーニックバイウェイルートの運営活動に対する各種取組等の支援</p> <p>②修学旅行誘致に取り組む行政機関等と連携し、体験学習メニューの開発などを支援</p> <p>③釧路・根室連携地域及びオホーツク総合振興局の市町村・民間団体等と連携して、2次交通を利用する個人旅行者の誘致に向けた取組を実施</p> <p>④ちょっと暮らし（体験移住）にかかる移住ワンストップ窓口の拡大に向けた取組を推進</p>							
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>①②③④⇒ H25からの地域重点プロジェクト針：「森・湖・湿原などを巡る釧路・根室観光の推進と移住・定住の促進プロジェクト」で推進</p> </div>							
【地域で考える目標の状況】							
項目	H19 (基準年)	H20	H21	H22	H23	H24 (実績)	H24 (目標)
観光客平均宿泊数 (泊)	1.096	1.094	1.109	1.122	1.112	1,121	1.200
移住者数(組)	15	16	16	16	21	21	40

## ■ エゾシカの適正管理と有効活用の推進

【推進エリア：釧路・根室連携地域】

### 【主な取組実績】

- 効果的な捕獲方法を確立するため、餌付けと林道を巡回する車両の利用による管理捕獲の実施(H23)
- 根室振興局管内エゾシカ対策連絡協議会を開催(道、市町、農協、猟友会)(H20~H24)
- 飲食店やエゾシカ肉販売事業者等が連携を図り、エゾシカ肉を用いたガレットや阿寒やきとり丼の開発など新商品の販売(H20~H24)
- 学校給食としての活用に向けた取組を支援(H22)

### 【主な成果】

- 平成24年度の有害駆除の捕獲数は釧路総合振興局管内で約14,900頭、根室振興局管内で約5,000頭となるなど捕獲対策が進み、東部地域のエゾシカ個体数の増加を食い止めたか、あるいは減少に転じた可能性が高い。
- 「シカの日(毎月第四火曜日)」を制定し消費拡大に向けPRを展開。参加店は全道221店、釧路38店、根室3店

### 【今後の取組方向(主なもの)】(H25~)

- ①振興局の圏域を越えた捕獲個体の収集体制構築、簡易囲いワナによる新たな捕獲技術の開発
- ②各種交付金を活用した捕獲の促進
- ③食肉に向かないエゾシカ肉のペットフード化促進
- ④エゾシカ食肉協同組合を軸とした販路拡大の支援

①②③④⇒ H25からの地域重点プロジェクト:「エゾシカの適正管理と有効活用の推進プロジェクト」で推進

### 【地域で考える目標の状況】

項目	H19 (基準年)	H20	H21	H22	H23	H24 (実績)	H24 (目標)
エゾシカ肉の有効活用に関する衛生管理講習会の開催数(回)	1	1	1	1	1	1	1
エゾシカに関する市町村被害防止計画の策定数(本)	-	9	11	11	12	12	11

## ■ 貴重な自然を引き継ぐ環境保全活動の推進

【推進エリア：釧路・根室連携地域】

<b>【主な取組実績】</b>							
<p>○エコツーリズムに対する理解を深め、関係機関が連携した観光地づくりを進める契機とするため、エコツーリズムの研究者を招いたセミナーの開催（H21～H22）</p> <p>○道東湿原域ワイズユース推進事業に関するワークショップの普及啓発（H20）</p> <p>○「道民との協働の森林づくり」を進めるため、各地植樹祭での植樹指導を実施（H20～H24）</p>							
<b>【主な成果】</b>							
<p>○幅広い情報発信によるワイズユースの推進（長期滞在型観光の推進）</p> <p>○廃食用油で製造したバイオディーゼル燃料をごみ収集車の燃料として採用（釧路市）</p> <p>○小学校の総合学習時間を利用した4年間の森林体験学習事業の実施（H21～H24）。</p> <p>○自然の番人宣言の認定団体数の増加（ H19:77団体→H23:139団体 ）</p>							
<b>【今後の取組方向（主なもの）】（H25～）</b>							
<p>①北海道ラムサール条約登録湿地市町村連絡会議と連携し、ワイズユースの普及啓発に向けた取組を実施</p> <p>②再生可能エネルギー開発普及検討事業の実施</p> <p>③再生可能エネルギーの利活用促進のため、「くしろ地域エネルギー地産地消ネットワーク」を設立し、関係者との情報交換、パネル展による地域住民への情報発信などを実施</p> <p>④自然の番人について、宣言者の拡大や他地域との連携を図りながら、地域の自主的な活動を促進</p>							
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                 ①②③④⇒ H25からの地域重点プロジェクト：「貴重な自然を引き継ぐ環境保全活動や再生可能エネルギー利活用の推進プロジェクト」で推進             </div>							
<b>【地域で考える目標の状況】</b>							
項 目	H19 (基準年)	H20	H21	H22	H23	H24 (実績)	H24 (目標)
「自然の番人宣言」の認定団体数（団体）	391	468	476	500	539	552	540

## ■ 地域で支えあう安全・安心のまちづくり

【推進エリア：釧路・根室連携地域】

### 【主な取組実績】

- 政府予算及び道予算において、釧路根室地域を含む道内3カ所にドクターヘリ配備・運航（H21道東圏）
- 北海道地域防災マスターや防災士、地域の自主防災組織の役員、学生ボランティアなど、「防災ボランティア」のネットワーク化に向けた活動を支援（H20～H24）
- 東日本大震災を教訓として、新たな津波浸水予測図に基づいて関係市町村が津波ハザードマップや避難計画等の見直し。研修会の実施（H23～）

### 【主な成果】

- 平成21年10月、釧路根室地域を運航圏とする「道東ドクターヘリ」が運航開始、関係機関の連携により円滑な運航を実施（釧路・根室圏：140件（H21）、408件（H22）、320件（H23）、309件（H24：北網圏含む））
- 津波ハザードマップの作成や津波避難計画等の策定に向けた検討など、各地域ごとに津波避難対策が進められ、住民意識が醸成
- 特別養護老人ホームの増床整備、介護老人保健施設の整備

### 【今後の取組方向（主なもの）】（H25～）

- ①道東ドクターヘリの関係機関の連携による円滑な運航
- ②減災・防災体制の強化（道の地震・津波対策の点検・見直し、関係機関と連携した総合防災訓練の実施、関係市町村における各種計画等の見直し）
- ③各種防災訓練を通じて判明した住民避難の課題をとりまとめ、情報の共有化を図るとともに、各市町の避難対策への支援
- ④医師不足の情報を把握しながら、各医育大学や医療対策協議会による医師派遣制度の活用について医療機関へ周知を行うなど、医師確保対策を推進

①②③ ⇒ H25からの地域重点プロジェクト：「地域で支えあう災害に強い安全・安心のまちづくりプロジェクト」で推進

### 【地域で考える目標の状況】

項目	H19 (基準年)	H20	H21	H22	H23	H24 (実績)	H24 (目標)
北海道企業等防災サポーターバンク登録事業所数(事業所)	4	4	4	4	4	4	15

## ■ 森を育み、森に親しむ「釧路の森林づくり」

【推進エリア：釧路地域】

### 【主な取組実績】

- 企業の社会貢献活動（CSR）による森林整備に1社、北海道がコーディネートする「ほっかいどう企業の森づくり」に3社が参入し、下刈りなどの森林整備や植樹祭を実施（H20～H24）
- 森林づくりや森林の癒しを体感してもらうため、「もりとみどりの親子体験ツアー」や、「巨木巡り・しんりんふれあいツアー」、「木育・森づくりパネル展」を他の機関との連携協力により実施（H21～H24）
- 森林整備加速化・林業再生事業により6件の木造施設を整備（うち1件は内装）（H21～H23）

### 【主な成果】

- 地域の森林を守るためには地域住民で力を合わせていくことが大切だという意識の醸成
- 企業の社会貢献活動（CSR）及び「ほっかいどう企業の森づくり」による森林整備や植樹祭を通じ、森林の有する多面的機能の保全が図られるとともに地域住民の参加による植樹活動が促進
- 森林の有する多面的機能の維持増進を図るための森林整備が促進された。

### 【今後の取組方向（主なもの）】（H25～）

- ①企業等の森林整備への参加意欲を喚起して新たな参入企業等の確保を図り、企業等の社会貢献活動（CSR）及び「ほっかいどう企業の森づくり」による森林整備や植樹活動を進め、森林の有する多面的機能を保全
- ②森林づくりや森林の癒しを体感できるイベントの開催
- ③木造公共建築物マニュアルを市町村及び建築業者等へ普及し、公共建築物等の木造化・木質化を促進

①②③ ⇒ H25からの地域重点プロジェクト：「森を育み、森に親しむ『釧路・根室の森林づくり』プロジェクト」で推進

### 【地域で考える目標の状況】

項 目	H19 (基準年)	H20	H21	H22	H23	H24 (実績)	H24 (目標)
植樹活動の実施箇所数(箇所/年)	29	39	31	31	31	31	32
森林環境学習の開催数(回/年)	15	18	16	15	19	19	20

## ■ 「E北海道ねむろのくに」の地域ブランド創造

【推進エリア：根室地域】

### 【主な取組実績】

- ブランド情報の広がりを促進するため、会報誌・メルマガ等の情報発信を実施（H21～22）
- 体験型観光資源の情報集約と体験型観光事業者の情報発信力強化講座実施（H22）
- 優れた新商品を開発するため、道産食材に詳しい専門家を招聘し、セミナーを開催（H23）
- 地場商品の販路拡大及び地域ブランド力の強化を図るため、道内外の流通関係バイヤーを招き、管内事業者との商談会を開催（H23）
- 修学旅行誘致に向けた根室地域修学旅行等誘致検討会を開催（H22～H23）
- 「地方空港を活用した教育旅行誘致の連携と協力に関する協定」の締結（H24）

### 【主な成果】

- 「E北海道ねむろのくに」ネットワークに参加する事業者数の増加（40事業者 → 66事業者）
- 根室地域の旬でリアルな情報を発信するブログポータルサイトの開設
- 地域の食ブランド向上を目指し、生産者や食関連事業者が活動を開始
- 地方空港を活用した教育旅行誘致の連携と協力に関する協定」の締結及び当該協定に基づく「根室管内教育旅行誘致推進協議会」の設立

### 【今後の取組方向（主なもの）】（H25～）

- ① ブログや動画配信等を活用し、食や観光など根室地域の旬を情報発信
- ② E北海道ねむろのくにブランド創出モデル構築事業の実施
- ③ 新たな販路の拡大を促進するため地元生産者と包括連携協定企業との協働による新たな販路開拓モデル事業の実施
- ④ 「地方空港を活用した教育旅行誘致の連携と協力に関する協定」に基づく参画団体、企業、道庁関係者との総合調整や根室管内教育旅行誘致推進協議会と一体となった誘致活動を実施

①③④⇒ H25からの地域重点プロジェクト：「『ねむろアソート』プロジェクト～ねむろの魅力詰め合わせ」で推進

### 【地域で考える目標の状況】

項目	H19 (基準年)	H20	H21	H22	H23	H24 (実績)	H24 (目標)
「E北海道ねむろのくに」ネットワークに参加する事業者等数(事業所)	40	52	58	66	66	66	80

## ■ 北方領土の早期返還と隣接地域の振興

【推進エリア：根室地域】

### 【主な取組実績】

- 新聞広告やラジオ広報実施、展示会の開催、ビザなし交流の実施（H20～H24）
- 元島民の援護事業である北方墓参の実施や自由訪問の推進（H20～H23）
- 北方領土学習を取り入れた修学旅行の誘致への取組（H22～H24）
- 根室管内の中学生が新しい北方領土返還要求運動を提言する「北方領土サミット」を開催（H21～H23）
- 北方領土サミット事業の提言を中学生が自ら実現する「北方領土サミット提言実現事業」の開催（H24）
- 次世代に語り継ぐ北方四島に関する新たな啓発資材（デジタル紙芝居「故郷の島たらく」）の作成（H24）

### 【主な成果】

- 根室管内における返還要求運動の継承及び次世代の後継者の中核となる担い手の育成が推進
- 日本国民と北方四島在住ロシア人との相互の友好と信頼関係の構築、北方領土問題解決のための環境整備の一環としての相互理解の推進に大きく寄与
- 北方領土問題が未解決であることによる特殊事情に起因する諸問題の解決に資するため、隣接地域の振興や世論の啓発などが推進

### 【今後の取組方向（主なもの）】（H25～）

- ①引き続き、北方領土問題の啓発と返還実現に向けた世論喚起の取組を推進
- ②北方領土問題の解決に向けた環境整備のため、北方四島在住ロシア人との交流事業を推進
- ③若い世代に北方領土問題への関心を高め、且つ理解を深めてもらうため、北方領土学習を取り入れた修学旅行の誘致および来訪者の受入のための体制を充実化

①②③ ⇒ H25からの地域重点プロジェクト：「北方領土の早期返還と隣接地域の振興プロジェクト」で推進

### 【地域で考える目標の状況】

項 目	H19 (基準年)	H20	H21	H22	H23	H24 (実績)	H24 (目標)
北方四島返還要求署名者数(人)	55,309	52,861	54,477	55,601	54,055	62,517	57,500